

2013（平成25）年10月21日

各 児童クラブ（学童保育所）代表者 様

鹿児島県児童クラブ連絡協議会  
会 長 加 来 宗 暁  
事務局／青葉児童クラブ 霧島市国分重久 2105-1  
TEL/FAX 0995-45-7800

## 鹿児島県児童クラブ連絡協議会 2013年度ブロック指導員研修会（南薩地区）

### 土佐いく子さん「子どもたちに生きる希望を

### —子どもたちの心の声に耳を傾けて— 開催のご案内

謹啓

日頃より社会福祉事業である学童保育の運営・経営・発展にご奮闘されていることに敬意を表します。学童保育（放課後児童クラブ）は、共働き・一人親家庭等の子育てにとってなくてはならない施設となっています。

現在、全国にある2万1635か所の学童保育に、約89万人（前年より4万人増）の子どもたちが毎日生活しています（2013年5月現在）。しかし、必要なのに利用できない「潜在的な待機児童」は40万人以上いることが推測されます。また、学童保育の施設・設備、指導員の配置や待遇など、保育環境の整備については課題が山積しています。量的にも質的にも学童保育の拡充が求められています。この課題の解決のためには、国の学童保育の制度と市町村の施策の拡充が必要です。

また、学童保育で働く指導員には、子ども理解も含めて高い専門的な力が求められています。

一人ひとりの子どもが学童保育を毎日の生活の場として受けとめ、よりどころとして実感できるようにすることが指導員の仕事です。そのためには、絶えず自らの保育をふり返り、検証し、子どもと保護者に対する理解を深めながら展開していく、専門性の高い仕事です。

そのことを理解して、指導員の仕事とは何かを確かめながら、指導員自身の専門性を向上させていくための学童保育（放課後児童クラブ）指導員を対象とした、県連絡会主催の2013年度ブロック研修会を南薩地区（11月23日）と北薩地区（11月24日）で開催する運びとなりました。

今回の研修会は、元小学校教諭である土佐いくさんを講師に、今日の学校・教師・子どもをめぐる実態、問題、課題、動向を学び、子どもたちが生きる希望を持つために求められる学童保育の役割について、研修する機会としたいと思います。

つきましては、南薩地区の各放課後児童クラブ指導員、子育て支援にとりこんでいただいている方々にご参加いただきますようご案内をいたします。よろしくご高配を賜りますようお願いいたします。

敬具

#### 記

一、日 程 2013（平成25）年11月23日（土・祝日）14:00～16:30

二、会 場 南さつま市「市民会館（第1会議室）」（南さつま市加世田川畑 2627-1 TEL 0993-53-2331）

三、演 題 「子どもたちに生きる希望を—子どもたちの心の声に耳を傾けて—」

講 師 土 佐 い く 子 さ ん（大阪・元小学校教諭）

#### ●プロフィール

38年間大阪市立小学校の教諭を勤めた後、教育専門員、大阪大学・和歌山大学非常勤講師、作文の会などの活動を行う傍ら、全国各地で教育・保育・子育てに関する講演を多数行っています。

四、参加費 1人 1000円 (資料代ほか)

五、主催 鹿児島県児童クラブ連絡協議会

六、参加申し込み 11月15日までに出席の有無 (保護者・指導員・設置者) を下記用紙にご記入の上、FAXにてご回答ください。

以上

切りとり線

鹿児島県児童クラブ連絡協議会 2013年度ブロック指導員研修会 (南薩地区)

土佐いく子「子どもたちに生きる希望を」講演会参加申込み書

児童クラブ名 (連絡先)	児童クラブ名：	
	住所：	
	TEL：	FAX：
土佐いく子講演会 出席者名 (保護者・指導員・設置者等も)	お名前	お立場
メッセージ等		

送信先：FAX 0995-45-7800

■問い合わせ先 鹿児島県児童クラブ連絡協議会  
〒899-4301 霧島市国分重久 2105-1 青葉児童クラブ  
TEL/FAX 0995-45-7800  
担当・田間美沙緒/続 博治 (携帯：090-3016-0127)

